

絵本作家
どい かや
講演会

千葉田舎暮らし 時々絵本



色鉛筆の優しいタッチが印象的などいかやさん。
絵本作家としての20年の軌跡。
暮らしの中から絵本が生まれる様や、デビュー作『チップとチョコ』シリーズ、代表作『チリとチリリ』シリーズなどの絵本の制作秘話?!
アイヌのむかしばなしを題材とした『ひまなこなべ』など絵本の朗読も織り交ぜて、絵本に“親しみ楽しむ”お話をしていただきます。



2月1日より
整理券を
配布します

日 時：平成29年3月19日(日)
14:00~15:30(予定)

場 所：斜里町立図書館 会議室

対 象：大人向け (小学生も参加可能)

参加費：無料 (※整理券が必要です)

講演会終了後
サイン会も予定
しています!



整理券お渡し場所：斜里町立図書館・役場ウトロ支所

駐車場：図書館前駐車場

斜里中学校体育館南側(グラウンド側)

※駐車場には限りがございますので、お近くの方はできるだけ徒歩でお越しください。

どい かや さん プロフィール

1969年、東京都生まれ。絵本作家。
1996年『チップとチョコのおでかけ』でデビュー以来、自然や生きものへの愛情あふれる絵本を数多く発表。
代表作に『チリとチリリ』シリーズ、『ことりのピチコ』『ハーニヤの庭で』など多数。
最新作『ひまなこなべ』はアイヌのむかしばなし。以前より先住民族の文化に興味をもち、いつか北海道のアイヌの絵本を作りたいという長年の夢の作品となった。

